



発行・問合わせ 伏見区ボランティアセンター

(運営: 社会福祉法人京都市伏見区社会福祉協議会)

電話 075-603-1287

FAX 075-603-4532

〒612-8318

伏見区紙子屋町 544

京都市伏見社会福祉総合センター2F

協力 伏見区ボランティアグループ連絡会

Vol.40

伏見区ボランティアグループ連絡会 令和3年度役員からのご挨拶

日頃は伏見区ボランティアグループ連絡会の参加グループの皆様方には連絡会へのご支援とご協力を頂き感謝申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為にあらゆる制約のある中での活動となり、戸惑いと不安感に揺れ動いた1年でした。その中で、伏見区社会福祉協議会ならびに各グループの協力のもと、「感染症対策について」の研修会と秋の研修交流会としてガイド案内付きの植物園散策が開催できたことに安堵しています。今年は更に強力な変異ウイルスが拡散し日々、緊張した状況が強いられていますが、連絡会としては安全面を最優先に考えて行事に取り組む所存です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和3年度役員: 宮嶋京子(ともだち) 大西久仁子(かたつむり) 植村邦子(ぶどうの会)

活動報告

伏見区ボランティアグループ連絡会に所属する団体のうち、今回は精神に障がいがある方の支援を行う「ぶどうの会」、要約筆記のボランティア団体である「かたつむり」の2団体に活動の近況報告を行っていただきました。

精神に障がいのある2人とボランティア2人で協力して、作業所に通所された人にボリュームたっぷりの昼食を作っています。

この春からは障がいのある人が中心の作業を1対1で見守りと補助で昼食を仕上げるボランティアも始まり、2人で助け合って時間どおりにみなさんに食べてもらえるように頑張っています。コロナ禍においてはより清潔感を大切にしています。

絵を描く会は水彩や色エンピツで花や人形等をモデルに、描く事を楽しみに集まった人達が和やかに真剣に取り組んでいます。描き上げた絵を見せあうのは楽しい一時です。



ぶどうの会

←「絵を描く会」の活動で描かれた作品

月に一度、淀老人福祉センターで難聴協会の方々と小物作りをしています。

今月はバスボムを作りました。お湯に入れるとシュワシュワと泡が出てリラックスでき大人気です。材料には重曹やクエン酸などを使用しています。

3密を避けながら、このような活動を通して楽しく交流しています。

かたつむり



←淀地区で行われている小物づくり活動で作成したバスボム